

氏名	金 さやか	部署	看護学科	職名	助教
研究分野	慢性看護、睡眠障害、視覚障害、看護教育				
学位	修士（看護学）				
学歴	慶應義塾大学看護医療学部看護学科卒業 埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科看護学専修修了				
経歴	2014年東京工科大学助手、2015年埼玉県立大学助教				
所属学会（役職）	日本公衆衛生学会、日本看護科学学会、日本看護学教育学会、日本視機能看護学会、リハビリテーション連携学会、日本健康医学会				

【2021年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	看護学入門 10 成人看護 3 第4版 第4章 眼疾患患者の看護	共著	あり	メヂカルフレンド社	監修：小林寛伊、編集：飯岡由紀子（看護編）、金さやか他	2021.11
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌 雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	男性高齢者における介護準備態勢の自己評価尺度の開発	共著	あり	日健医誌、 30(1)、45-54	根岸貴子、加藤千恵子、青木滉一郎、金さやか	2021.4.30
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	「夫介護」の概念分析と定義の検討	共同	第41回日本看護科学学会学術集会、オンライン	根岸貴子、金さやか、藤森京子、松江なるえ	2021.12	
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（若手研究B）	角膜移植レシピエントのQOL 評価尺度の開発		代表者	2017.4～2023.3	
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	通所介護における生活行為の向上を視点としたマネジメントモデルの開発		分担者	2017.4～2023.3	
3	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	視線分析を用いた多重課題における臨床推論力を高める教育プログラムの開発		分担者	2020.4～2023.3	
4	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	生きづらさからの回復を支える-ナルコレプシー患者のための看護支援モデルの開発-		代表者	2021.4～2025.3	
5	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	通所介護における社会的自立を促進する自立支援型機能訓練マネジメントモデルの構築		分担者	2021.4～2024.3	
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	成人看護学V		4	関節リウマチ、視覚障害者の看護をテーマに講義した。関節リウマチ患者のインタビュー動画を作成し、授業に活用した。また、視覚障害者団体・同行援護事業所の協力のもと、視覚障害者の実情を知らせるためのオリジナルの動画を作成し、授業で使用した。		

2	リハビリテーション看護		1	視覚障害者の困難さや視覚障害に関するリハビリテーションについて講義を行った。映像教材や、視覚障害者向けのスマートフォンアプリを活用するなど、学生が視覚障害のある生活についてイメージしやすい工夫をした。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	成人看護学Ⅴ		6	看護過程を学習する演習にてファシリテートを行った。
2	成人看護学Ⅴ		6	輸液管理、心電図モニタリングの演習を行った。
3	臨床実践看護		4	複数患者受け持ちの机上シミュレーションを行った。
4	臨床実践看護		4	注射の作成および実施、陰部洗浄の演習指導を行った。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	成人看護学実習Ⅰ		2021.5～2021.6	急性期の看護を学ぶための実習として、手術室・HCU実習における指導を担当した。
2	成人看護学実習Ⅱ	○	2021.5～2021.6	入院生活患者の受け持ち実習を指導した。
3	総合実習		2021.7～2021.8	入院生活患者の受け持ち実習を指導した。各学生の学習課題に基づいた学習ができるようフォローアップした。
4	IPW実習		2021.10	オンライン実習にて多職種連携による援助について学べるよう指導を行った。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2021.4～2021.12	主指導 2名	副指導 名
(5) その他				
	名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	2021年度埼玉県高齢者元気力アップ認証参加事業 事業者向け研修会		通所介護の職員を対象とした研修を担当した。利用者の意向の確認方法や意向を踏まえた参加や活動を含む支援をテーマとしたものであった。追加開催も含め、全6回、リアルタイムのオンライン研修を実施した。	2021.10～2022.3
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	該当なし			
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	学生支援	担任として就職支援や国家試験受験に向けての支援を行った。		2021.4～2022.3
2	学生支援	災害時の安否確認を担当した。		2021.4～2022.3
3	大学広報活動	オンライン1回、対面1回の高校出張講座を行った。		2021.9, 2021.12
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			

8. 特記事項	
	該当なし